

e学校だより



□□□□

東 雲

□□□□



秦野市立東小学校 令和2年7月7日

感染防止の取組や日頃の教育活動に対する保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

さて、九州地方の豪雨災害が今も心配です。被害にあわれた方々に心からお見舞い申し上げますとともに、私たちもこうした災害に備えなければならないと痛感しているところです。本校にも断続的に雨が降っていますが、本日は、「七夕」、今夜も梅雨空なののでしょうか。いくつかの教室で、「願いごと」が飾られていました。

「コロナウイルスのくすりが できますように」

「みんなが元気でいられますように」

「しゅんかんいどう ができますように」…

新たな生活様式が「願いごと」にも表れているように思います。引き続き、皆様のお力添えをよろしく願っています。



(本日の七夕給食です)

子どもの人権「SOSミニレター」を配布して担任が各クラスでこんなお話をしました。

全員登校が始まり、もうすぐ1か月が過ぎようとしています。新しいクラスにも少しずつ慣れてきたことと思います。

これからのことで楽しみにしていることもあれば、不安に感じていることもあるかもしれませんね。また、勉強やお友だちのこと、おうちのことでいろいろ困っていることがある人もいるかもしれません。

そのような時には、一人で悩みを抱えないで、先生やスクールカウンセラーという学校にいる相談員さん、そして おうちの人など、まわりの人にぜひ相談してください。

それでも不安な場合は、この「SOSミニレター」のお手紙を出してみてください。このほか、チラシにある電話番号へ電話したり、チラシのメールアドレスにメールをしたりして相談することもできます。

自分は大丈夫だけど、お友だちから相談を受けることもありますよね。もしも相談されて自分一人では支えきれないと感じたら、その時は、そばにいる信頼できる大人に相談してください。

先生たちやまわりの大人は、みなさんの支えになりたいと心から思っています。つらい時、困った時、一人で苦しまずに、ぜひ声をかけてくださいね。

※ 一人ひとりを大切にして、寄り添いながら適切に支援してまいりたいと思います。

